

熱伝導率計



料金表コード	S22
機器名	熱伝導率計
メーカー名	京都電子工業(株)
型式	QTM-500
取得年月	2000年12月
仕様	標準プローブ: 0.23~12W/mK(-10~200°C) ワイヤプローブ: 0.058~6W/mK(-100~1000°C) 薄膜測定: 50μm~ プローブサイズ: 50×100mm

用途・使用例

多種多様な物質の熱伝導率が迅速かつ簡便に測定できます。
プローブを均一温度の試料表面に押し当てて測定すれば、わずか60秒で測定値が得られます。
また、フィルム(30~100μm)やシート及び薄板(0.1~8mm)のサンプル測定は、うす膜測定用ソフトを用いて測定できます。

注意点

試料表面に粉体が付着している試料、湿潤している試料、導電性のある試料などについては、測定が不可能な場合があります。

シート、フィルムを測定する際は、プローブサイズ(50×100mm)よりも一回り大きな試料を準備して下さい。

プローブを押し当てたまま、プローブや試料をずり動かさないで下さい。